

弘前大学「第 18 回学生相談を考える会」を開催

令和 5 年 2 月 16 日(木)、学生相談に携わる学内の教職員を対象とした「第 18 回学生相談を考える会」を開催しました。同会は多様化・複雑化する学生相談に適切に対応し、学生への支援体制を充実させようと平成 20 年度から開催しており、今回で 18 回目となります。今年度は昨年度と同様に Microsoft Teams を利用したオンライン形式で開催され、学生相談に携わる学内関係者約 30 人が参加しました。

今回は、本学の学生特別支援室 小山内隆生 室長（保健学研究科 教授）に「合理的配慮と課題」をテーマに、講演・情報提供をしていただきました。

その後、小山内隆生 室長と保健管理センターのカウンセラー、学生特別支援室のコーディネーターによるディスカッションが行われ、参加者から寄せられた質問について議論を深めるなど、貴重で有意義な時間となりました。

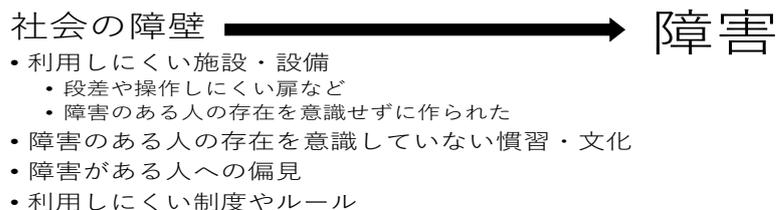
- 学生相談についてはこちらから（「学生相談・健康」のページ）

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/campuslife/health/soudan/>

- 当日の資料について、ご覧になりたい方は下記担当へお知らせ願います。

学務部学生課課長補佐 jm3112@hirosaki-u.ac.jp

障害の社会モデル



個人の能力と社会障壁

